

## 第 23 回岩手県障がい者スポーツ大会参加申込書記入方法（留意事項）

※別紙「岩手県障がい者スポーツ大会実施計画（別紙 3-①～3-⑥）」をご準備願います。

1. 市町村名は選手の所属する市町村名（援護実施市町村）を記入すること。
2. 年齢は令和 3 年 4 月 1 日現在の満年齢を記入すること。
3. 現住所は選手本人が対象です。
4. 所属団体名は在籍する学校や事業所、職場等の名称及び連絡先をご記載ください。
5. 参加賞の送付先を選択してチェックしてください。今回は事前送付といたします。
6. 当日の来場方法を選択し、チェックしてください。自家用車で来場する場合、駐車場に限りがありますので、乗り合わせや公共交通機関を利用するなど協力をお願いいたします。
7. 主障害をチェックしてください。重複障害は有する方のみ（複数選択可）。
8. 身体障害者手帳については手帳番号、種別等級、障害名（疾病名）を記入すること。
9. 療育手帳については手帳番号、障害の程度（総合判定）、合併障害の有無（○をする）を記入すること。手帳を所持していない場合は、「手帳なし」に○をすること。
10. 精神障害者保健福祉手帳については手帳番号、障害の等級を記入すること。
11. 補装具等は、日常生活で使用する補装具と競技中に使用する補装具を確認する欄です。
12. 特記事項、「4 伴走者あり」、「5 音源を希望」は障害区分 24 のみ適用。また、介助方法に特別な配慮を要する場合は「6 上記以外」を選択し、具体的に内容に記載ください。ただし、主催では対応しきれない部分がありますのでご了承ください。なお、複数の項目に○をしてかまわない。
13. 出場希望種目は第 1 希望と第 2 希望をご記載ください。

競技種類					
1	陸上競技	2	水泳競技	3	卓球競技
4	アーチェリー	5	ボウリング	6	フライングディスク

14. 障害区分については大会実施計画の岩手県障がい者スポーツ大会障害区分表（別紙 3-①～3-⑥）の障害区分表で確認し、障害区分番号を記載すること。その際、競技種類により、区分表が異なるので注意すること。
15. 種目名については以下より選択し、種目番号と種目名を記載する

種目選択時の注意！  
岩手県障がい者スポーツ大会障害区分により適用される種目をご確認願います。

☆陸上競技			
1	50m	8	走高跳
2	100m	9	立幅跳
3	200m	10	走幅跳
4	400m	11	砲丸投
5	800m	12	ソフトボール投
6	1500m	13	ジャベリックスロー
7	スラローム	14	ビーンバッグ投

☆水泳競技	
31	自由形 25m
32	自由形 50m
33	背泳ぎ 25m
34	背泳ぎ 50m
35	平泳ぎ 25m
36	平泳ぎ 50m
37	バタフライ 25m
38	バタフライ 50m

☆卓球競技	
51	一般卓球
52	STT (サウンドテーブルテニス)

☆アーチェリー競技	
61	50m・30m ラウンド
62	30m ダブルラウンド
63	C 50m・30m ラウンド
64	C 30m ダブルラウンド

※C はコンパウンド

☆ボウリング競技	
71	ボウリング

☆フライングディスク競技	
81	アキュラシー5m
82	アキュラシー7m
83	ディスタンス座位 (女子)
84	ディスタンス座位 (男子)
85	ディスタンス立位 (女子)
86	ディスタンス立位 (男子)

16. 水泳競技に出場を希望する方はスタート方法を選択してください。
17. FD（フライングディスク競技）に出場を希望する方は利き腕を選択してください。ディスク渡し係の配置により、利き腕ではない方で競技をする選手がおり、これを防止するための配慮です。
18. ボウリング競技においてシューズを借用する場合は有料となり、競技者負担となる。またシューズサイズを記載すること。大きさはゆとりを持ち、0.5cm ほど上のサイズをお勧めします。
19. ボウリング競技に出場希望の方は、出場グループを選択すること。競技会場の休憩スペース等が狭いため、前半・後半の 2 つのグループに分散して競技運営をするものです。ただし、希望数によっては、出場グループの変更をお願いすることがあります。ご理解とご協力の程、お願い申し上げます。